

科目名	キャリアデザイン6							年度	2026	
英語科目名	Career Design 6							学期	後期	
学科・学年	ITスペシャリスト科	3年次	必/選	必	時間数	60	単位数	4	種別※	講義
担当教員	金井		教員の実務経験		有	実務経験の職種		システムエンジニア		
【科目の目的】 ITエンジニアとして就職を希望する学生へ向けて、IT業界、職種への理解を深め、就職活動に必要な知識とスキルを身につけることを目的とします。										
【科目の概要】 就職するに当たっての心構えや、自分に合った仕事の見つけ方、実際の就職活動に必要な事柄を学びます。また、エントリーシート、履歴書の書き方から面接対策を学びます。										
【到達目標】 就職活動に必要な知識やスキルを習得し、学生が自分に合ったキャリアビジョンを描けるようにする。 A: 業界理解 B: 自己分析 C: 書類作成 D: 面接対応 E: キャリアビジョン形成										
【授業の注意点】 学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価対象外とする。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力					
到達目標 A	業界の詳細な構造や最新トレンドを理解し、具体的な職種ごとに必要なスキルや知識を説明できる。	IT業界の動向やトレンドに関する理解があり、分野ごとの特徴や違いを説明できる。	IT業界の主要分野や各職種の役割を説明でき、基礎的な知識を持っている。	業界の構造や職種について一部理解しているが、不明点が多い。	IT業界や各職種についての基本的な理解が不十分で、業界用語や主要分野が説明できない。					
到達目標 B	自己分析が非常に深く、具体的かつ現実的なキャリア目標が明確に設定されている。	自己分析を深め、自分の適性や価値観を具体的に把握し、キャリアの目標設定ができる。	自己分析を通じて自分の強みや価値観を理解し、キャリアの方向性を描ける。	一部自己分析ができていて、強みや目標が不明確。	自分の強みや適性についての理解が不十分で、キャリアの方向性が不明確。					
到達目標 C	書類の完成度が非常に高く、アピール力が強く、志望企業に強いインパクトを与える内容になっている。	書類の内容が具体的かつ一貫性があり、志望企業に適した自己PRができています。	履歴書・職務経歴書が適切に作成され、自己PRや志望動機が明確に記述できている。	書類作成の基本はできているが、自己PRや志望動機がやや曖昧。	履歴書・職務経歴書に不備が多く、自己PRや志望動機が伝わりにくい。					
到達目標 D	面接対応が非常に優れており、質問意図に応じた的確な回答ができ、好印象を残せる。	深掘り質問にも論理的に回答でき、面接官に対して明確な印象を与えることができる。	面接の基本的な対応ができ、自己PRや志望動機をスムーズに伝えられる。	面接の基礎的な質問には答えられるが、深掘り質問に不安がある。	面接の基本的な質問に対応できず、準備不足が目立つ。					
到達目標 E	実現可能性のあるキャリアビジョンと、段階的な達成計画が具体的に策定され、将来のキャリアプランが確立されている。	キャリアビジョンが現実的かつ具体的で、達成に向けた計画が詳細に立案されている。	明確なキャリアビジョンがあり、それに沿った行動計画を立てている。	キャリアビジョンはあるが、行動計画が不足している。	キャリア目標が不明確で、将来のビジョンが見えていない。					
【教科書】 キャリアサポートブック										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 課題および授業内で実施するテストの結果について評価する。授業に取り組む姿勢も評価に含まれる。										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		キャリアデザイン6			年度	2026
英語表記		Career Design 6			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	IT業界の理解	IT業界全体の理解を深める	1 IT業界の構造を知る	業界のトレンドや主要分野を説明できる	2	
			2 主要な分野（Web AI IoTクラウドなど）の概要を			
2	職種理解	役割やキャリアパスの具体的な理解	1 ITエンジニアの職種を学ぶ	各職種の違いや役割を説明できる	2	
			2 ITエンジニアの仕事内容への理解			
3	自己分析	自分に合ったキャリアビジョンを描く	1 自己分析の方法	自分の適性や目標を明確化できる	2	
			2 強み・弱みの整理			
			3 目標設定			
4	企業研究と業界調査	志望企業の特徴を理解する	1 企業分析の方法	企業分析レポートを作成できる	2	
			2 ビジネスモデル			
			3 企業文化			
5	価値観の整理□	長期的なキャリアの軸を見つける	1 自分の価値観とキャリアの結びつけ	自分の価値観をキャリアに反映できる	2	
			2 重要視する条件の確認			
6	志望動機の作成	魅力的で説得力のある志望動機を作成する	1 志望動機の書き方	PREP法を用いて志望動機を的確に表現できる	2	
			2 企業とのマッチングポイントの見つけ方			
7	書類作成（履歴書）（1）	履歴書で自分の強みをアピールする	1 履歴書の基本構成	正式な記述法を理解し、自己PRを明確に書ける	2	
			2 履歴書の書き方			
			3 自己PRのポイント			
8	書類作成（履歴書）（2）	履歴書で自分の強みをアピールする	1 志望動機の書き方	実際の企業を想定して記述した志望動機を含め、履歴書を完成させることができる。	2	
			2 履歴書作成			
9	ポートフォリオ作成	自身のスキルを視覚的に伝える	1 実績の見せ方	魅力的なポートフォリオを作成できる	2	
			2 Notionを用いたポートフォリオの作成方法			
10	面接準備（基礎）	面接での基本的な対応スキルを習得する	1 面接の基本マナー	自己紹介と結論を明確にした質問への対応ができる	2	
			2 よくある質問への準備			
			3 ロールプレイング			
11	面接対策（深堀り質問）	自分の考えを論理的に伝える力を養う	1 キャリア志向を問う質問対策	深堀り質問に対して準備、対策を行い、自信を持って答えられる	2	
			2 自己分析に基づく深堀り質問			
12	グループディスカッション対策	チームでの協働力や発言力を高める	1 グループディスカッションの基本	グループディスカッションに参加できる	2	
			2 役割分担や意見の伝え方			
			3 実践練習			
13	模擬面接（実践練習）（1）	面接対応スキルを磨き、自信をつける	1 集団面接練習、フィードバック	面接時の緊張を克服し、適切に回答できる	2	
14	模擬面接（実践練習）（2）	面接対応スキルを磨き、自信をつける	1 集団面接練習、フィードバック	面接時の緊張を克服し、適切に回答できる	2	
15	模擬面接（実践練習）（3）	面接対応スキルを磨き、自信をつける	1 集団面接練習、フィードバック	面接時の緊張を克服し、適切に回答できる	2	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等